

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

——第 26 回（2021 年度）工学教育賞——

趣 旨 わが国の工学教育ならびに技術者教育等に対する先導的、革新的な試みによって、その発展に多大の影響と貢献を与えた業績を表彰する。

応募方法 工学教育賞規程ならびに記入内容・方法等（下記 Web 参照）に基づき、所定の書式に必要事項を記入し提出のこと。

応募締切 2023 年 1 月 13 日（金）

問合せ先 日本工学教育協会

TEL [03] 5442-1021 jsee@jsee.or.jp <https://www.jsee.or.jp/>

——第 52 回日本産業技術大賞——

対 象 2022 年中（2022 年 1 月 1 日から 12 月 31 日）に完成した技術成果、または成果をあげた技術のうち以下に該当するもの。①産業の発展に貢献度の高い大型産業設備、構造物の開発、②独創的、画期的で産業・社会に変革をもたらしたソフトウェア、システム、技術の開発、③地球環境保全に大きな効果を発揮した設備の開発。

応募締切 2023 年 1 月 31 日（火）必着

問合せ先 日刊工業新聞社編集局「日本産業技術大賞事務局」担当 科学技術部 水田

TEL [03] 5644-7190, FAX [03] 5644-7089 grandprix@nikkan.co.jp www.nikkan.co.jp

——第 36 回安藤博記念学術奨励賞——

対象研究分野 エレクトロニクス及びこれに関連する科学技術（通信・放送・音響・画像技術、コンピュータ・情報処理システム、半導体・新規エレクトロニクス材料・デバイス、マイクロエレクトロニクス、オプトエレクトロニクス、スピントロニクス、マイクロメカトロニクス、センサ、ナノテクノロジーなどの研究分野）

対象研究者 大学・高専・国公立研究所等の若手研究者（原則として 35 歳未満、大学院生を含む）などで上記の研究分野において独創的・萌芽的な研究活動を行っている者。

奨励賞の内容 賞状、記念品及び賞金 1 件 50 万円で 4 件以上。

推薦者 原則として各所属部局長（学部長・大学院研究科長・研究所長など）を推薦者とし、1 部局につき 1 件の推薦とする。

応募締切 2023 年 2 月末日（消印有効）

問合せ先 安藤研究所 表彰事業部 prize@ando-lab.or.jp <http://www.ando-lab.or.jp>